

(表)

受付番号	抽せん番号	書類審査	実態調査	世帯区分	希望する間取り				
※	※	※	※	※一般 身体障害者等	※				
<p>振興局長 様</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">申込者 郵便番号 住 所 氏 名 ⑩ 電話番号</p> <p style="text-align: center;">県営住宅入居申込書</p> <p>次のとおり相違ありませんから、県営住宅の入居を申し込みます。</p> <p>また、申込者及び同居しようとする親族は暴力団員でなく、このことについて、知事が警察本部長に照会することに同意します。</p> <p>なお、この申込書の内容が事実と相違するときは、入居の許可を取り消されても異議ありません。</p>									
入居希望アパートの名称及び階数		県営 アパート 1階・2階以上							
	ふりがな 氏 名	続柄	生年月日	年齢	性別	勤務先又は学校名	前年の収入	別居同居 の別	障害の有無 及び程度
申込者 及び同居し ようとする 親族		本人							
扶養親族 であって 同居しない 者									
住宅困窮事情 (該当数字を ○で囲み、所 要事項を記載 すること。)	1	住宅以外の建物等又は保安上危険若しくは衛生上有害な住宅に居住している。							
	2	他の世帯と同居して著しく不便を受け、又は住宅がないため親族と同居できない。							
	3	住宅の規模、間取り又は世帯構成との関係から同居生活に不適當である。							
	4	正当な事由による立ち退きの要求を受けている。							
	5	遠距離の通勤をしている。(片道所要時間 時間 分)							
	6	収入に比して家賃が過大である。(現在の家賃 月額 円)							
	7	婚約中であるが結婚後の住宅がない。							
	8	その他〔理由： 〕							
その他入居申込者の特殊事情等を記載してください。									

備考 ※欄は、記載しないこと。

(A4)

(裏)

現在居住している住宅の位置図 ※ 住宅困窮事情1に該当する場合に記入してください。	現在居住している住宅の間取り図 ※ 住宅困窮事情3に該当する場合に記入してください。
	(居室、台所、便所、浴室、廊下、玄関等の略図を記載してください。)

申込みに当たっての注意事項

- 1 申込みは、1回の公募につき、1世帯1戸限りです。
入居できないときは、添付書類を返却します。
- 2 次の書類を添付してください。
 - (1) 住民票の写し
 - (2) 同居しようとする親族と申込者との関係及び居住を証する書面（内縁関係の方にあつては住民票の写し、婚約中の方にあつては住民票の写し及び誓約書）
 - (3) 別紙所得証明書（世帯全員分）
 - (4) 住宅困窮事情が立ち退きの要求のみの理由による方にあつては、家主の立退証明書
 - (5) 障害がある方等にあつては、その事実を証明するもの（身体障害者手帳の写し等）
 - (6) 障害のある方が、単身で入居しようとする場合は、単身入居の入居者資格認定のための申立書

所得証明書

(退職所得を除く。)

1 市町村長の発行する前年の所得が記載された証明書(所得証明書又は住民税課税証明書)

証明書のり付け欄

2 市町村長の発行する前々年の所得が記載された証明書及び前年の給与所得源泉徴収票(事業所得者にあつては、確定申告書等所得の収支を記載した明細書)

証明書のり付け欄

3 前年1月2日以降に就職又は転職をした場合の証明

氏名	採用年月日			年月日				勤務先					
過去1年の給与 (税込み)	区分	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
	給与												
	賞与等												
	計												
所得税法上の控除対象者等	氏名	続柄	年齢	別居、同居の別		上記の者は、当所に勤務し、上記のとおり給与を支給したことを証明します。 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 年 月 日 所在地 名称 電話番号 勤務先責任者 印 </div>							

注 前年1月2日以降に就職又は転職をした場合は、勤務先の事業所等から証明してもらい提出してください。